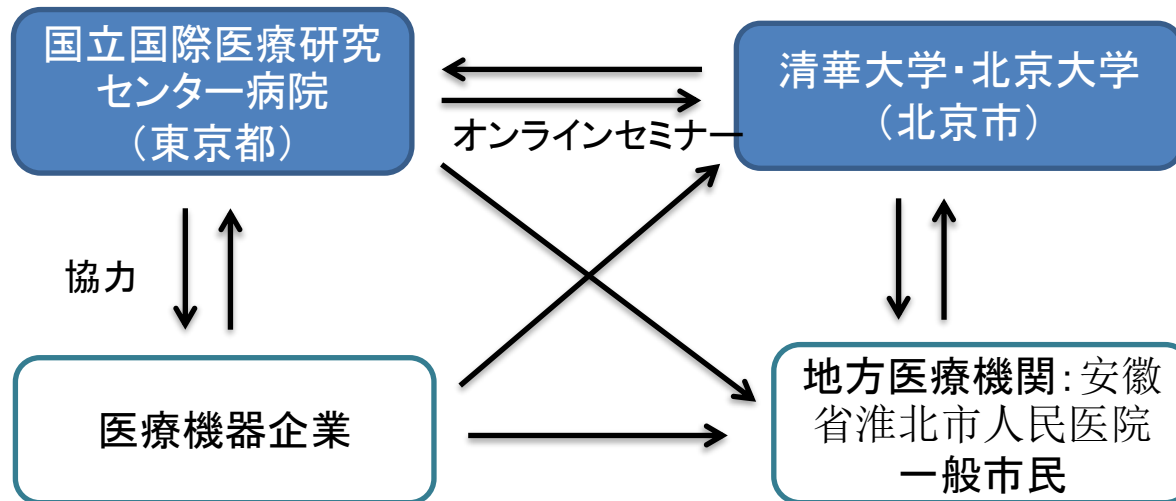


中国への医療技術協力推進のための研修事業

- SDGsのTarget 3.4に関連する指標、30歳から70歳の間で、NCDによる死亡率は、2019年時点で、中国は15.9%、日本は8.3%である（World Health Statistics）。
- 中国では高齢化が進み、高齢者の半身不随者は、2020年は4100万人であったが、2040年には6400万人以上になると推定されている。
- 当センターがMOUを結んでいる清華大学、北京大学をはじめ地方の医療機関（安徽省淮北市人民医院等）の医療従事者・一般市民に対して、国立国際医療研究センター病院の医療技術・医療ケアをするためのセミナーをオンラインで開催する。
- 各セミナーに関連する日本の企業の製品を紹介することで、日本の医療技術・医療関連製品の販売促進につなげる。



＜研修スケジュール予定＞

オンラインセミナー(2回)7月、11月、NCD, リハビリテーション、母子保健など

本邦研修(1回)11月

中国でのセミナー(1回)2024年1月